

# キリストの絵



テスラ・S, 11才 (アメリカ合衆国, ユタ州)

毎週日曜日の夜になると、わたしはお父さんと一緒にすわって、「神への信仰」の冊子の目標について話し合います。才能をのばすためにわたしが達成したかった目標の一つは、キリストの絵をか

ことでした。その目標を立てた後、学校の友達が、彼女にとっての「最初の聖体はいりょう」にさそってくれました。最初の聖体はい

りょうは、カトリック教会ではとても特別な機会です。そのとき、初めて聖餐を受けることができるのです。友達は、最初の聖体はいりょうのためにたくさんのじゅんびをしました。わたしはそれが彼女にとってどんなに大切か知っていました。

わたしは彼女へのプレゼントに、キリストの絵をかこうと決めました。その絵をかかのために一生懸命がんばりました。絵をかき終わった後、すてきなぐぶちを買って、それに絵を入れて、友達にあげました。彼女はとても感謝してくれました。絵をプレゼントでき、友達の特別な日の記念になったので、わたしは良い気持ちになりました。■

